

ベンチャーと個人投資家をつなぐ **野村HD**が進める「非上場投資」戦略

財界

終身雇用・年功序列に終止符——
なぜ、**日立**は
「ジョブ型雇用」を
導入するのか？

Z A I K A I
a Japanese business biweekly

2022 2/9

◎日本の針路を考える
外務大臣
林 芳正
東京大学総長
藤井 輝夫
コマツ社長
小川 啓之
日本エネルギー経済
研究所理事長
寺澤 達也

生産性向上も、脱炭素・原材料高騰への対応もサプライチェーン全体で
日本再生に
何が必要か？
日本商工会議所会頭・**三村明夫**の新・資本主義論
「中小企業の果実は大企業に吸い取られている現実を」

本誌記者 村田 博文



表紙の人
東京大学総長
藤井 輝夫
撮影 齊田 勤



池田総院長から初代グランプリ宇水遥佳さんに授与された施術チケット100万円分

池田 いろいろな原因で、私のようなアレルギーですとか、皮膚の炎症ですとか、いろいろな弊害が起きている方が多いということとを伺って、「ああ、地球の気候はとんでもないことになって

しまったんだ」ということが身に沁みたのです。これがSDGsを私が意識したきっかけです。
アレルギーや他の弊害に苦しんでいる人たちに応援活動をしたい。
 池田 宇水さんはモデルとビューティーアドバイザーのお仕事をされていますね。
 宇水 はい。人の前に立つお仕事で、女性として美しく強くありたいという気持ちがあったので、病気になるってすごく落ち込んでしまっていました。人前に出るのも苦痛で、毎日泣いていました。
 でも、原因が分かっていた後は具体的に対策を練られるようになってきました。例えば、今日のような大事な対談が入っていたら、前の数日間はなるべく外出しないようにしようとか、アレルギー症状が出ないような食事にしようとか。ですから、自分が日光アレルギーになったという経験を皆さんに知っていただきたいという気持ちがありました。
 アレルギーや他の弊害で苦しんでいる方、それではたくさんいると思うので、自分で何かをきらめるのではなく、自分自身も何もあきらめず輝いて生きていきたい。同じよう

に悩んでいる方もそうあっていただきたいので、自分に何かできる活動をしたと考えるようになりました。
 地球温暖化の解決に向けた具体的なアプローチを、この大会の力を借りて、コミュニティや組織としてやっていけることが何かないか、できないかという思いで応募しました。でも、実は他にももう一つ理由があるんです。
 池田 何でしょう。
 宇水 10年前に事故で亡くなった姉の存在です。姉はまだSDGsとかサステナブルといった言葉がない時代から、SDGsを実践する人だったんです。例えば、コスメに関しても「これはサトウキビでできていて、これはサトウキビでできていていたり、「フェアトレードのチョココレット買って来たから、あげるね」とくれたり、環境や地球に優しいことを率先して行っていました。
 その姉を近くで見えたので、今回応募したのは姉の影響なのかもしれないなって思っています。
SDGs 17目標以外、ミセスSDGsジャパン独自の18番目の目標を作成。
 池田 それでは今回、宇水さんが

アレルギーを発症しまして……。池田 日光を浴びると肌が荒れてしまうアレルギーですね。宇水 特に私はまぶたに症状が出てしまうので、目の辺りが二重の幅

も分からないぐらいパンパンに腫れてしまったり、真っ赤になってしまったり、皮がボロボロにむけてしまったりということがありました。さまざまな病院にかかりましたが、その原因は分からな

「第1回ミセスSDGsジャパン」 グランプリを受賞。

地球温暖化問題に、これからも一生懸命取り組んでいきます。

東京皮膚科・形成外科 総院長 池田 欣生 × 第1回ミセスSDGsジャパン・グランプリ 宇水 遥佳

今SDGs(持続可能な開発目標)は、全世界で叫ばれているが、具体的にどんな行動をすればいいのか。予てからこの問題に関心を持っていた池田総院長は、SDGs 17目標に新たな18目標を加えて、「女性の力でSDGs広め、より早い目標達成を目指す」をテーマでミセスによるコンテスト「第1回ミセスSDGsジャパン」を開催した。栄えある第1回のグランプリは、宇水遥佳さんが受賞した。本大会の主催者であり運営事務局長の池田総院長とグランプリ受賞者の宇水遥佳さんでSDGsについて対談する。

「第1回ミセスSDGsジャパン」を開催した意義。

池田 「第1回ミセスSDGsジャパン」が昨年11月22日、横浜ランドマークタワーホールで開催されました。人類がこの地球で暮らし続けていくために2030年までに達成すべき目標「SDGs(持続可能な開発目標)」をより早く達成させるには、女性が共感し、発信することが大切です。

このため、私は運営事務局長として「女性の力でSDGsを広め、よ

り早い目標達成を目指す」ことをコンセプトに、SDGsの達成と、何歳になっても輝き続けたい女性たちを応援する大会を始めました。
 第1回の審査委員長はデヴィ夫人が務めてくださいました。グランプリに輝いたのは、宇水遥佳さんです。前回のこちらの対談にも出席していただきましたね。グランプリ受賞の感想をお聞かせください。
 宇水 グランプリをいただいたこと、光栄に思っています。審査員の方、会場に来てくださったお客様、事前投票してくださった方に感謝しています。さらに、今回は発信力や影響力の大きさも重視するというところで、SNSを活用してきましたが、フォロワーさんが拡散してくださったのも結果に繋がりました。
 池田 宇水さんが今回応募した理由は何ですか。
 宇水 SDGsは17の目標を掲げていますね。1番目は「貧困をなくそう」、2番目は「飢餓をゼロに」、3番目は「すべての人に健康と福祉を」、4番目は「質の高い教育をみんなに」など……。その13番目に「気候変動に具体的な対策を」がありますが、私はこの気候変動で悩まされたひとりなんです。1年半前に日光



勢揃いした各都道府県ファイナリスト18名



初代グランプリに輝く宇水遥佳さん

うすい・はるか

【出身地】東京 【趣味】ゴルフ、旅行、食べ歩き
 【特技】スポーツ ピアノの初聴 【保有資格】コス
 メコンシェルジュ/化粧品検定一級/ベジフルビュ
 ーティアドバイザー/アロマ検定/Trigger (パー
 ソナルトレーナー)/美コア メディカルフィットス
 ポーツトレーナー/普通自動車免許 (AT)

グランプリを受賞して、「両親はな
 おさら喜ばれたでしょうね。
 今後、ミセスSDGsジャパンの
 顔として、宇水さんがしたいことは
 何ですか。

宇水 私自身がこういうことがで
 きたらいいなと思っていることは、
 私はビューティアドバイザーとし
 て、美容と運動両方の観点からト
 タル的に美しくなりましようとい
 うことをお伝えする活動をしているの
 で、普段使っている日焼け止めは、
 自然を汚さないようにしています。
池田 ミセスSDGsジャパンは
 17の目標のうちの3番目「すべての
 人に健康と福祉を」や8番目「働き
 がいも経済成長も」などの目標のた

めに活動することにはしていますが、
 私はさらに18番目の目標を作成しま
 した。

宇水 ミセスSDGsジャパン独
 自の目標ですね。

池田 はい、18番目の目標は「美
 しい未来を作る」です。詳しく言う
 と、20年後、30年後の未来も、自分
 自身が内面、外見共に美しくいるた
 めに、最新の美容医療やエステや化
 粧品による、シワやたるみ予防など
 のメンテナンスをして、持続可能な
 美しさを目指す、ということなんです。
 そして、良いものを世界に広めてい
 くことが目標です。
 また、子育てや仕事やさまざまな
 環境で自信をなくしたり、あきらめ

たりすることなく、あなたがあなた
 らしく、自分の人生を楽しく生きら
 れる内面の美しさを追求し、世の中
 の目標となる女性を目指す、という
 ことも掲げました。
 自由な未来を描ける「美しい未来」
 を目指す、という意味もあります。
 女性の力でSDGs達成を目指し、
 10年後、20年後の子ども達が、自由
 に未来を描けるように、美しい環境、
 美しい制度作りを目指すというもの
 です。

に、あなたらしく自分の人生を楽し
 く生きられる内面の美しさを追求し
 ていければいいと思いますね。
 そうして世の中の目標とされる女
 性を目指す。子どもが自由な未来を
 描ける美しい未来を目指す。それが
 我々が考えた独自の行動目標です。
宇水 ですからミセスSDGsジ
 ャパンは普通のミスコンと違います
 ね。

何回もチャレンジできる ミセスSDGsジャパン。

池田 今回の大会で特徴的だった
 のは、参加者の人たちがお子さんが
 いる方もすごく多くいらつした
 ことです。

昔はもう子どもを産んだら太つち
 やうとか、もう女性として生きるこ
 とをあきらめるような風潮がなんと
 なくありましたが、今は子どもがい
 ても、親子そろって姉妹みたいな形
 である時代になっていると思うので、
 そういうときに、子育てや仕事とか、
 その他のさまざまな環境のせいで、
 自信をなくしたりあきらめたりせず

に、あなただけの年齢は非公開なん
 ですね。若いからいいというもの
 はなくて、きちんとお話ができる人、
 みんなに物を伝えることができる女
 性が30代、40代に多かったことは印
 象的でした。

今までのミスコンって、例えば1
 回大会に出たらもう二度とチャン
 スはない感じだったんですね。でも、
 今年駄目だったとしても、また頑張
 って、より美しく、より発信力を持
 って来年もチャレンジできる大会で
 す。

宇水 私も、何回もチャレンジで
 きるほうがいいと思います。

池田 SDGsという言葉は、み
 んな聞いたことはあるけれど、目標
 が多すぎて、フワツとしているので、
 実際に具体的にどんなものかまで知
 っている人はまだ少ないのが現状で
 すね。私も今までボランティアでい
 ろいろ取り組んできましたが、SD
 Gsに寄付しましたって言うのは簡
 単なんですよね。

宇水 はい、頑張ります。
池田 日々の生活の中から他の女
 性の目標になれる女性になるという
 のが一番の目標。そして、そういう
 人が現れたら、今度はまたその女性
 をみんなで目指し、より良い未来を
 作るって言うことが、僕がやりたい
 ことです。だから今年選ばれなかつ
 た方も、来年また再チャレンジして
 もらいたいですね。

でも、具体的に行動に示すってい
 うのは、すごく難しい。例えば、募
 金を集めるのは誰でもできると思
 うし、どこかに寄付をするのも誰でも
 できると思うんですけど、行動に移
 すのが一番大変。「やっています」っ
 て口で言うんじゃないかと、実際に行
 動に移すということを具体的にやっ
 ていきたいなと思っています。
 ただボランティアをしましょう、
 ではなくて、こういうときにこうい
 う人が困っているから、このために
 何をしようといった具体的な行
 動目標。だから、その中のひとつを
 選んでやっていくだけでも、私はい
 いと考えています。
 この1年間は宇水さんがミセス
 Dsジャパンの顔になりますので、
 期待していますよ。

MrsSDGs JAPAN日本大会 事務局 株式会社フューチャーフォース

運営事務局長 池田欣生
 〒594-0003 大阪府和泉市太町942-5
 mail info@future-force.jp

東京皮膚科・形成外科銀座院

〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8 ラウンドクロス銀座 3F
 TEL 03-3545-8000 HP https://www.251901.net/